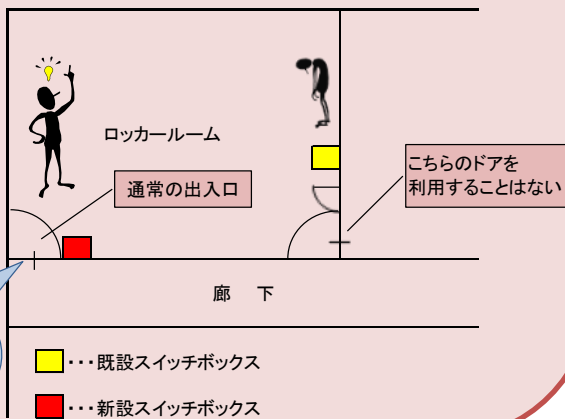


職場における省エネ対策の展開と相乗効果 ～身近なアイデアの実現を通じて～

システム情報エリア支援室 副室長 石黒 隆之

**蛍光灯**

支援室の奥側に蛍光灯のスイッチを設けることで、奥の席の職員でも、容易にスイッチをオンオフできるようになった。また、一つのスイッチで多くの蛍光灯を制御していたが、スイッチを増設し制御間隔を調整することで、必要な個所のみ蛍光灯を点灯することが可能になった。また、職員用ロッカールームは、出入口にスイッチを設けることにより、消灯が徹底された。



出入口にスイッチボックスを新設することにより、消灯が徹底された。

**空調**

空調設備は、エアコンの吹き出し口にルーバーを設置し、空気の流れを変えることで、エアコンからの空気が室内全体に行き渡り、温度差がなくなり、効率的な業務遂行が可能となった。



**その他の取り組み**

- ✓ 教室整備として、LED 照明への転換
- ✓ 乾電池から、充電乾電池への利用促進
- ✓ PC の節電アプリの積極的な導入 等

**会議資料**

研究科の運営会議に、タブレット形多機能情報端末 (iPad) を導入した。また、FAX を送受信する場合にも、既設の複写機 (複合機) を用い、PC 上 (机上) で送受信できるようにしたことで、紙の使用量、会議資料の複写経費 (FAX 受信の印刷経費) 及び会議資料作成に係る人件費の削減ができ、コストの削減と事務の簡素化の両方を実現できた。



拡大



システム情報工学研究科	
運営委員会 会議資料	
ファイル名	更新日時
第5回研究科運営委員会.pdf	2012/06/12 14:04
第6回系運営委員会.pdf	2012/06/12 13:59
過去の会議資料	2011/11/09 12:10

**今後の展望**

支援室での取り組みを紹介させて頂いたが、今後も、職員一人一人が、日頃から、「ここが改善されると良くなるのでは？」という少しの心がけや意識を持ち続けることを大切にしていきたい。

